

タクロリムス錠「日医工」 を服用される方へ

このお薬は、免疫抑制剤と呼ばれ、体内の免疫反応を抑えます。

以下の方は必ず主治医に相談してください。

- 発熱・咳・息苦しさが出ている方
- 予防接種を受ける予定のある方
- 以前にお薬を服用してかゆみや発疹などが出たことのある方
- 他のお薬を服用している方（一般の薬局で買ったお薬も含めて）
- 妊娠または妊娠している可能性のある方
- 授乳中の方
- 肝臓に病気のある方
- 腎臓に病気のある方

服用方法

- コップ1杯程度の水またはぬるま湯で服用してください。
- 服用する量は、あなたの症状や検査の結果などにあわせて、主治医が決めます。必ず主治医の指示を守って服用してください。
- 高齢者の方は、特に主治医の指示を守って服用してください。
- 主治医の指示なしに、ご自分の判断で服用する量や回数を変えたり、服用を中止したりしないでください。
- **飲み忘れた場合は**、気がついた時にできるだけ早く1回分を服用してください。ただし、次に服用する時間は、5時間以上間隔をあけてください。

絶対に2回分を一度に服用しないでください。

- **誤って多く服用した場合は**、すぐに主治医または薬剤師に連絡してください。

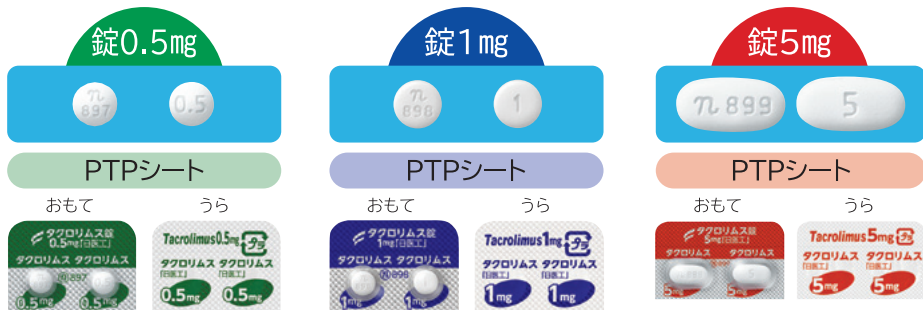


服用時の注意事項

- **グレープフルーツやグレープフルーツジュース**は、このお薬の作用を強めることがあるので避けてください。
- **セイヨウオトギリソウ（セント・ジョーンズ・ワート）を含む食品**は、このお薬の作用を弱めることがあるので避けてください。
- このお薬により体の抵抗力が弱まり、かぜなどの**感染症にかかりやすくなることがあります**ので、手洗いやうがいをし、規則正しい生活を心がけてください。
- **予防接種を受ける場合は**必ず主治医の許可を受けてください。



服用中にいつもと違う症状が現れた場合は、すぐに主治医または薬剤師に相談してください。



以下のお薬や飲食物と併用する場合は十分注意する必要がありますので、主治医または薬剤師に相談してください。また、下記以外にも併用に注意が必要なお薬がありますので、他の病院を受診する場合や、薬局などで他のお薬を購入する場合は、必ずこのお薬を服用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

	タクロリムスの作用が 強くなることがあるもの	タクロリムスの作用が 弱くなることがあるもの
抗 へん かん 剤		カルバマゼピン, フェニトイン, フェノバルビタール
抗 生 物 質	エリスロマイシン, ジョサマイシン, クラリスロマイシン	リファンピシン, リファブチン
アゾール系抗真菌剤	イトラコナゾール, フルコナゾール, ボリコナゾール等	
カルシウム拮抗剤	ニフェジピン, ニルバジピン, ニカルジピン, ジルチアゼム等	
HIVプロテアーゼ阻害剤	リトナビル, サキナビル, ネルフィナビル, テラプレビル, グラゾプレビル, レテルモビル, オムビタスビル・パリタプレビル・ リトナビル	
そ の 他	プロモクリプテン, ダナゾール, エチニルエストラジオール, オメプラゾール, ランソプラゾール, トフィソパム, アミオダロン	
飲 食 物	グレープフルーツジュース	セイヨウオトギリソウ (セント・ジョーンズ・ワート)含有食品

このお薬はあなただけに処方されたお薬です。他の人に絶対に渡さないでください。
直射日光、高温多湿を避けて保管してください。
子供の手の届かない場所に保管してください。